

スコアシート		実施設計段階						
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
Q 建築物の環境品質								3.3
Q1 室内環境					0.40	-	-	2.6
1 音環境				2.6	0.15	-	-	2.6
1.1 室内騒音レベル				3.0	0.40	3.0	-	
1.2 遮音				3.0	0.40	-	-	
1 開口部遮音性能				3.0	0.30	3.0	-	
2 界壁遮音性能				3.0	0.30	3.0	-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)				3.0	0.20	3.0	-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)				3.0	0.20	3.0	-	
1.3 吸音				1.0	0.20	3.0	-	
2 温熱環境				2.6	0.35	-	-	2.6
2.1 室温制御				3.0	0.50	-	-	
1 室温				3.0	0.60	3.0	-	
2 外皮性能				3.0	0.40	3.0	-	
3 ゾーン別制御性				3.0	-	-	-	
2.2 湿度制御				1.0	0.20	3.0	-	
2.3 空調方式				3.0	0.30	3.0	-	
3 光・視環境				2.4	0.25	-	-	2.4
3.1 昼光利用				3.0	0.30	-	-	
1 昼光率				3.0	0.60	3.0	-	
2 方位別開口				-	-	3.0	-	
3 昼光利用設備				3.0	0.40	3.0	-	
3.2 グレア対策				1.0	0.30	-	-	
1 昼光制御				1.0	1.00	3.0	-	
3.3 照度				3.0	0.15	3.0	-	
3.4 照明制御				3.0	0.25	3.0	-	
4 空気質環境				3.0	0.25	-	-	3.0
4.1 発生源対策				3.0	0.50	-	-	
1 化学汚染物質				3.0	1.00	3.0	-	
4.2 換気				3.0	0.30	-	-	
1 換気量				3.0	0.33	3.0	-	
2 自然換気性能				3.0	0.33	3.0	-	
3 取り入れ外気への配慮				3.0	0.33	3.0	-	
4.3 運用管理				3.0	0.20	-	-	
1 CO ₂ の監視				1.0	0.50	-	-	
2 喫煙の制御		全館禁煙としている		5.0	0.50	-	-	
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-	3.4
1 機能性				4.0	0.40	-	-	4.0
1.1 機能性・使いやすさ				4.0	0.40	-	-	
1 広さ・収納性				3.0	-	3.0	-	
2 高度情報通信設備対応				-	-	-	-	
3 バリアフリー計画		建築物移動等円滑化基準を満たす		4.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性				5.0	0.30	-	-	
1 広さ感・景観		天高3.2m以上		5.0	0.50	5.0	-	
2 リフレッシュスペース				-	-	-	-	
3 内装計画		地域のよりどころとなる大学施設として、あたたかみのある空間を素材や照明で演出している。		5.0	0.50	-	-	
1.3 維持管理				3.0	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計				3.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保				3.0	0.50	-	-	
2 耐用性・信頼性				3.0	0.30	-	-	3.0
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.0	0.50	-	-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)				3.0	0.80	-	-	
2 免震・制震・制振性能				3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数				3.0	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数				3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上材の補修必要間隔				3.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上材の更新必要間隔				3.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔				3.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔				3.0	0.20	-	-	
2.4 信頼性				3.0	0.20	-	-	
1 空調・換気設備				3.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備				3.0	0.20	-	-	
3 電気設備				3.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法				3.0	0.20	-	-	
5 通信・情報設備				3.0	0.20	-	-	

3 対応性・更新性				3.2	0.30	-	-	3.2
3.1 空間のゆとり				4.6	0.30	-	-	
1	階高のゆとり	階高3.9以上	5.0	0.60	3.0	-		
2	空間の形状・自由さ	0.1≦[壁長さ比率]<0.3	4.0	0.40	-	-		
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0	-		
3.3 設備の更新性			2.4	0.40	-	-		
1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-		
2	給排水管の更新性		2.0	0.20	-	-		
3	電気配線の更新性		1.0	0.10	-	-		
4	通信配線の更新性		1.0	0.10	-	-		
5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-		
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-		
Q3 室外環境(敷地内)				-	0.30	-	-	4.1
1 生物環境の保全と創出				3.0	0.30	-	-	3.0
2 まちなみ・景観への配慮			建物が大きく周囲への影響力が大きいと考えられる。そのため色彩やボリューム構成を工夫することで、周囲への配慮をしている。	5.0	0.40	-	-	5.0
3 地域性・アメニティへの配慮				4.0	0.30	-	-	4.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			新しい大学の校舎として、近隣の方々や学生に親しみを持ってもらえるよう、大きな庇や1Fに広々としたオープンスペースを設けるなどして、地域へ配慮している。	5.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上				3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性					-	-	-	3.0
LR1 エネルギー				-	0.40	-	-	3.3
1 建物外皮の熱負荷抑制			BPI=0.69	5.0	0.20	-	-	5.0
2 自然エネルギー利用				3.0	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化				2.8	0.50	-	-	2.8
4 効率的運用				3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価				3.0	1.00	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-		
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-		
集合住宅の評価				-	-	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	-	-	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	-	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル				-	0.30	-	-	2.4
1 水資源保護				2.2	0.20	-	-	2.2
1.1 節水				1.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用				3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-		
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-		
2 非再生性資源の使用量削減				2.4	0.60	-	-	2.4
2.1 材料使用量の削減			—	2.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用				3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用				3.0	0.20	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用				1.0	0.20	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材				2.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み				3.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.0	0.20	-	-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用				3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避				3.0	0.70	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-		
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-		
3	冷媒		3.0	0.50	-	-		
LR3 敷地外環境				-	0.30	-	-	3.1
1 地球温暖化への配慮			LCCO2排出率90%	3.4	0.33	-	-	3.4
2 地域環境への配慮				3.0	0.33	-	-	3.0
2.1 大気汚染防止			燃焼機器は使用していない	5.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善				2.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制				3.0	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-		
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-		
3	交通負荷抑制		3.0	0.25	-	-		
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-		
3 周辺環境への配慮				3.0	0.33	-	-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	1.00	-	-		
2	振動		-	-	-	-		
3	悪臭		-	-	-	-		
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制				3.0	0.40	-		-
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-		
2	砂塵の抑制		3.0	-	-	-		
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-		
3.3 光害の抑制				3.0	0.20	-		-
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70	-	-		
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-		